

平成28年度 指定管理者施設管理評価シート

部 教育委員会事務局 課 児童保育課（放課後対策担当）

施設名称		〔37〕 東京都台東区立千束児童館				
指定管理者の名称		社会福祉法人台東区社会福祉事業団		指定期間	H27.4.1 ~ H32.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者福祉施設の管理・運営を行なう。					
(2)類似施設の管理実績	児童館 8 館、16 こどもクラブ					
(3)経営状況	〔27年度決算ベース〕〔社会福祉事業会計〕 収入2,816,804,521円、支出2,832,987,406円、収支差額-16,182,885円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区千束3-20-6					
(2)設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。					
(3)利用者	区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日：午前9時30分～午後6時、日曜日（第二日曜日を除く）：午前9時30分～午後6時一部開放。 休館日 年末年始、祝祭日（5月5日は開放）					
(5)規模	RC4階建 3・4階 事務室・休憩室・図書室・遊戯室・図工室・集会室兼音楽室等 千束保育園・千束こどもクラブ併設					
(6)人員体制	常勤職員4名、短時間職員3名、アルバイト等4名					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1)委託事業	児童の福祉を目的とする事業 児童館の利用を通して児童の情操の育成に資する事業 健全な遊びを通して児童の集団的及び個別指導を行なうこと その他、児童館の目的達成のために必要な事業					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算	委託料	36,064,000	33,196,000	32,376,000	32,127,000	39,320,000
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0	0
	管理経費	36,064,000	33,196,000	32,376,000	32,127,000	39,320,000
決算	委託料	30,310,519	31,344,530	31,086,344	32,008,163	42,191,141
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	0	0	503,417	36,200	26,100
	管理経費	30,310,519	31,344,530	31,589,761	32,044,363	42,217,241
	収支	0	0	0	0	0
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称		単位	24年度	25年度	26年度	27年度
開館日数		日	334	333	334	331
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値 （29年度）	25年度	26年度	27年度
利用者数		人	30,000	35,228	32,308	35,531

7. 平成27年度評価結果に対する現在までの取組み				
<p>地域ぐるみの子育て・子育て支援のため、地域懇談会での地域・関係機関からの幅広い意見を活動に活かしている。 時間を区切ったスペースを確保し、中高生の利用を確保した。 地域行事の積極的な参加により関係強化に努めた。</p>				
8. 評価項目				
		3: 協定等の水準を上回っている。 2: 協定等の水準どおりである。 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。	0: 協定等の水準を下回っている。 -: 評価対象外項目。	
評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 (b)サービス水準 (c)職員配置 (d)職員研修 (e)案内・接遇	[2] [2] [2] [2] [2]	(f)開館時間等の遵守 (g)自主事業の成果 (h)個人情報保護 (i)緊急時対応 (j)警備・防犯体制	[2] [-] [2] [2] [2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 (b)備品の管理 (c)清掃・衛生管理 (d)施設の修繕	[2] [2] [2] [2]	(e)危険箇所等の確認 (f)管理記録の作成・保存 (g)業務委託の事前承認 (h)省エネ・省資源・環境配慮	[2] [2] [2] [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 (b)苦情・要望への対応と報告 (c)利用者数等の目標達成	[2] [2] [2]	(d)利用しやすい環境整備 (e)関係団体・地域との関わり	[2] [2]
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 (b)管理経費の効率化	[2] [2]	(c)収支計画の達成 (d)利用料等の徴収・管理	[2] [2]
9. 評価				
S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。				
評価の観点	評価	説明		
(1)事業の運営	A	乳幼児・園児親子のニーズに応え、夏休み中に幼児タイムを実施し、園児タイムの回数を増やした。集会室を専用スペースとしたことで、乳幼児親子の日常来館に繋がった。		
(2)施設の維持管理	A	ピアノの設置場所を変えたことで、出っ張りや死角を解消し、安全性を高めた。		
(3)利用者の満足度	A	制作、手芸など子供の想像力を活かせる行事を多く取り入れたため、参加者が増え、日常の利用定着にも繋がったため、利用者が増加した。		
(4)収入支出	A	サーキュレーターの使用、うちの貸し出しを行い、積極的に省エネ・省資源・環境配慮に取り組んだ。みどりのカーテンやクールビズ・ウォームビズ、打ち水大作戦などを通して省エネの推進を図った。		
10. 総合評価				
		良好 妥当 要努力 要改善 不適		
		妥当	利用者のニーズを捉え、夏休みの幼児タイム実施、小学生の制作等の行事の回数を増やした。また、日々の利用者との積極的なコミュニケーションにより、児童の健全育成の役割を果たした。	
11. 平成28年度評価結果に対する今後の対応				
<ul style="list-style-type: none"> ・行事のアンケート、地域懇談会の時間を長くし、地域の要望に合わせたきめ細やかな事業展開を行う。 ・近隣の千束幼稚園との関係作りを強化し、柏葉中学校とはボランティアを活かした世代間交流の機会を増やしていく。 				